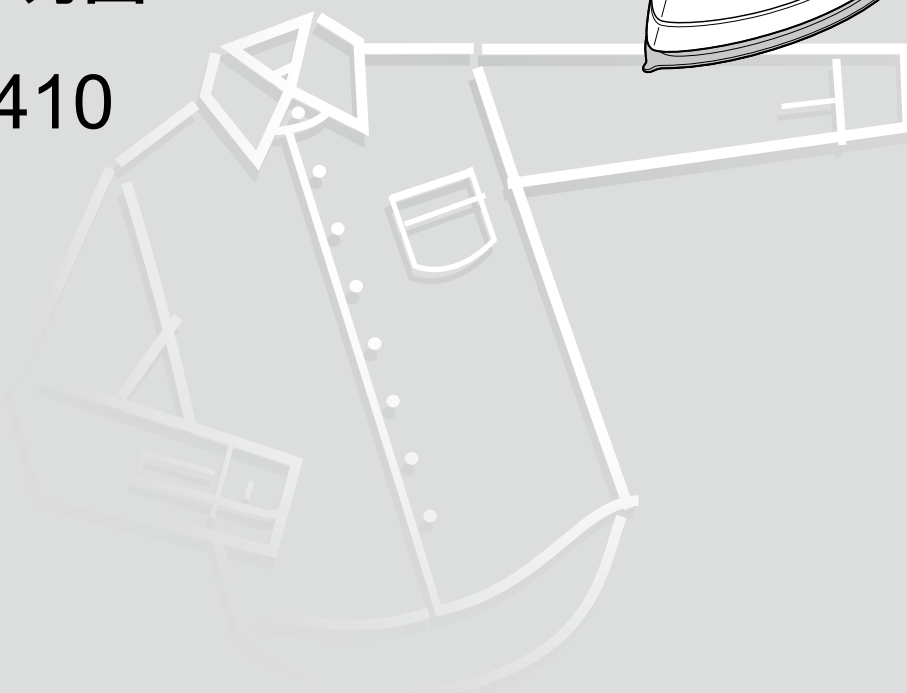
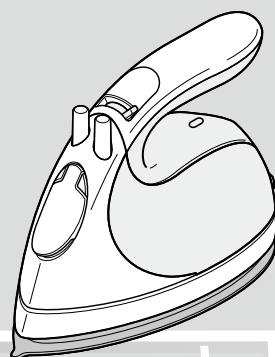
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝コードレススチームアイロン（家庭用）

取扱説明書

形 名

TA-FV410

もくじ

日本国内専用
Use only in Japan

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝コードレススチームアイロンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

警告	「死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。
⚠ 注意	「軽傷や物的損害の発生が想定されること」を示します。

図記号の説明

	してはいけないこと（禁止）を示します。
	しなければならないこと（指示）を示します。

⚠ 警告

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

火災・感電・けがの原因になります。

- すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地が縮んだり、こげたりすることがある。
- パイロットランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。

分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

- 修理は、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

ご使用・取り扱いは

禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

けが・やけど・感電の原因になります。

アイロンに損傷や水もれのある場合は使用しない

アイロン通電中はアイロンから離れない

火災の原因になります。

電源プラグ・電源コードは

指示

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

火災・感電の原因になります。

- 交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使わないでください。

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う

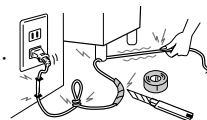
電源プラグが当たってけがの原因になります。

電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る

火災の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

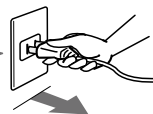
⚠警告

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

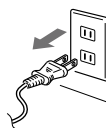
電源プラグ・電源コードは

電源プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火の原因になります。

電源プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが・やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

⚠注意

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

ご使用・取り扱いは

指 示

ケースをスタンドに確実にセットする

けがの原因になります。

- ケースの片側のみが引っかかった状態で持ち運ぶと、アイロン・スタンドが落下します。

湿った衣類（霧吹きした衣類）は「ドライ」でアイロンかけをする

「スチーム」でアイロンかけをすると湯滴が出てやけどの原因になります。

接触禁止

高温部（かけ面・カバー・スタンドなど）に触れない

やけどの原因になります。

禁 止

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは操作しない

湯滴が出てやけどの原因になります。

熱いスチームやショットを手やひざにかけない　また、衣類を着用したままスチームやショットをかけない

やけどの原因になります。

- アイロン台によっては、透過した熱いスチームや湯滴でやけどの原因になります。
- ポイントプレスを使用するときは、スチームがかからないように注意し、ショットボタンは押さないでください。

ショットボタンを連続して早く操作しない

湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

- 2秒間隔より早く操作しないでください。

禁 止

アイロン内部にピンや針金などを入れない　また、衣類に縫い針などをさしたまま、アイロンかけをしない

アイロン内部に入り、ショートや故障の原因になります。

スタンドの接点にピンやゴミを付着させない

感電やショートして発火の原因になります。

アイロンの近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使わない

火災や故障の原因になります。

脱水直後の衣類はアイロンかけをしない

蒸発した水分がアイロン内部に入り、故障の原因になります。

衣類の絵表示より高い温度目盛でアイロンかけをしない

布地を傷める原因になります。

アイロンを傾けたり、前後に激しく動かしたり、落としたりしない

かけ面両端は細くとがっていますので、床面が傷ついたり、けが・やけど・水もれの原因になります。

通電したままケースをかぶせない

ケースが熱くなり、やけどや故障の原因になります。

お願い

アプリケや接着芯などを接着するときまたは、布地のテカリを防止するには必ず「あて布」をしてください

温度目盛を「高」にし、スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、必ず「あて布」をしてください。説明書が添付されているときは、その説明書に従ってください。

高級品や特殊加工品などには目立たないところにためしかけをしてください

ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミヤなどは特に気をつけてください。
革製品・絹などにも使用しないでください。
衣類を傷める原因になります。

ボタン、ファスナーなどのかたいものにはかけないでください

シルバーセラミックコートがはがれる原因になります。

業務用として使わないでください

過負荷による故障の原因になります。

アイロンやスタンドに水をかけないでください

故障の原因になります。

スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使い、「ドライアイロン」で仕上げてください

シリコン系が配合されていないのりを使ったときは、かけ面にのりが付着して茶色く変色し、すべりが悪くなります。かけ面のお手入れをしてください。(7ページ参照)
かけ面にのりが付いていると、衣類の汚れの原因になります。

かけ面をスタンドの面やケースに当てないでください

変形したり傷が付きます。(5ページ参照)

上水道の水以外の液体（リネンウォーター・香料を含んだ水など）を入れないでください

故障や衣類を汚す原因になります。

市販品のあて布用アタッチメント（かけ面カバー）は使わないでください

故障の原因になります。

アイロンの握り部分には強い力を加えないでください

破損の原因になります。

ケースを直射日光の当たるところに置かないでください

割れ・変色の原因になります。

コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してショットをかけてください

衣類を傷める原因になります。

仕　様

項目		仕様
電源		交流 100V　50/60Hz 共用
定格消費電力		1200W
種類		スチーム（スチーム / ウルトラ※・吊るしてショット）・ドライ
蒸気発生方式		滴下式
タンク		カセット式
タンク容量		約 80ml
スタンド		傾斜角度 約 20 度
自動温度調節器		調節範囲 約 120℃～約 200℃（3 段階設定）
温度過昇防止装置		温度過昇防止器
オートバルブ機構		自動滴下コントロール方式
大きさ	アイロン	高さ 約 12.3cm × 幅 約 10.3cm × 奥行き 約 21.9cm
	収納時	高さ 約 19.0cm × 幅 約 17.1cm × 奥行き 約 26.0cm
質量	アイロン	約 0.9kg
	収納時	約 1.7kg
電源コード		有効長 約 1.4m（コードリール式）

※当社従来機種 TA-FV51 ショット長さ約 70cm に対し、当機種ショット長さ約 110cm

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

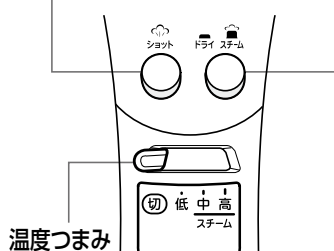
各部のなまえとはたらき

操作部

ショットボタン
ボタンを押すとウルトラ※吊るしてショットが出ます。(必ず「高」目盛設定で、お使いください)

スチーム／ドライ切換ボタン
ボタンを押すとドライ設定に、押し上げるとスチーム設定になります。

ショット　ドライ　スチーム

温度つまみ
切　低　中　高　スチーム

アイロン

注水口ふた
注水口ふたは「カチン」と音がするまで押し込む

パイロットランプ
(この付近が点灯します)

注水口ロックボタン

タンク

安全上の注意

カバー

かけ面
(シルバーセラミックコート)

形名および定格表示(底面)

スタンド

電源コード

赤マーク
電源コードは赤マーク以上引き出さないでください。(断線の原因になります)

電源プラグ

接点部

接点

スタンド面

満水表示目盛

接続ピン

ケース

とって

かけ面

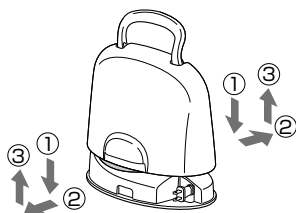
スチーム噴出穴
(17コ)

■**楽がけライン**
■**ポイントプレス**
細かい部分（ボタンまわり・カフス部・プリーツ・タック・フリルなど）もきっちりと仕上げられます。

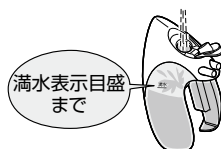
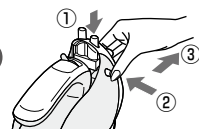
※当社従来機種 TA-FV51 ショット長さ約 70cm に対し、当機種ショット長さ約 110cm

お使いになる前に

1 ケースをはずす

ケースの両側を矢印のように下方へ押しながら（①）外側へ開いて（②）持ち上げます。（③）
※ケースを持ち上げるだけでは、はずれないようになっています。

2 スチーム、ショットを使うときは 注水（再注水）する

1. スチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にする。（①）
2. ロックボタンを押しながら、タンクをはずす。（②、③）
3. 満水表示目盛まで上水道の水を入れる。（蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など、上水道の水以外を入れないでください）
4. 注水口ふたを閉じてから、タンクを「カチン」と音がするまで押し込む。

カチン

3 電源を入れる

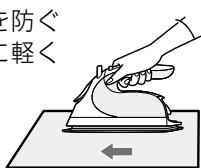
電源コードをていねいに引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

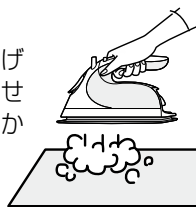
お願い

- かけ面に汚れが付着していると衣類を汚します。使う前にかけ面をふいてください。（7 ページ参照）
- タンクを持ち運ぶときは注水口部を上向きにしてください。(水もれの原因)
- 注水口以外に水が付着したときは、ふき取ってください。
- 満水表示目盛以上に水を入れると、アイロンをスタンドに置いたときにスチームが出ます。

上手な使いかた

アイロンかけの基本動作

■滑らす
もどりジワを防ぐため一方向に軽くかけます。

■押さえる
ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどはしっかり押さえます。

■浮かせる
ふっくら仕上げには軽く浮かせてスチームをかけます。

- アイロンをかけるときは、片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。
- アイロンの握り部分を強く押さえながら、ショットボタンに触れないでください。タンクがはずれることがあります。

お願い
- アイロンをスタンドから取り出すときは、前方に引き抜くようにしてください。上に持ち上げるとスタンドが引っかかって浮き上がることがあります。
- ボタン・ファスナーなどの固いものにはかけないでください。シルバーセラミックコートがはがれる原因になります。

ポイントプレスを使うときは

ハンドルを逆に持ち、通常のかけ面を浮かせるようにして、かけます。

お願い
- ポイントプレス周辺は、熱くなりますので触らないでください。
- スチームが気になる場合は、スチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、衣類にショットや霧吹きを使って水分を与えてから、ポイントプレスをお使いください。

のりをお使いになるときは

スプレーのり…「ドライアイロン」で仕上げます。
- 「パリッ」と仕上げたいときは「スプレーのり→ドライアイロンかけ」を繰り返します。
- こげつきを防ぐため、スプレーのりはシリコン系が配合されたものをお使いください。

洗濯のり… のりづけ後、布地が乾いてから「ドライアイロン」で仕上げます。
- シワが取れにくいときは霧吹きをお使いください。かけ面にのりが付着することがありますが、そのときは下記のようにお手入れしてください。

すべりが悪くなったときは（7 ページ参照）
- かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。
- かけ面にのりが付いていると、衣類の汚れの原因になります。

綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧をかけてから「ドライアイロン」をかけるときれいに仕上がります。

効率のよいアイロンかけをしましょう

アイロンかけの前に衣類を分類し、低温のものから高温のものへかけます。

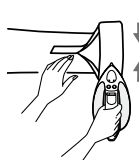
かけ面に衣類がからみつくときには

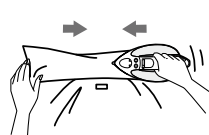
静電気が発生していますので、衣類の端まで滑らせてからアイロンを持ち上げます。

洗剤はよくすすぎましょう

洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

ワイシャツのワンポイント

■カフス
裏からアイロンをかけます。ぬい目を引っ張りながら、中心に向かってかけます。

■肩・ヨーク
アイロン台の先端を使ってかけます。

■えり
ぬい目を引っ張りながら端から中心に向かってかけます。

ジャケットのワンポイント

ポイント 吊るしてショット

■衣類をハンガーにかけたまま
片方の手で衣類を軽く引っ張りながら、吊るしてショットをかけます。

■いやなにおいを取るために
衣類全体に吊るしてショットをかけます。

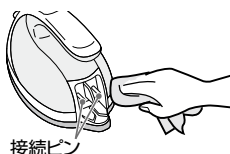
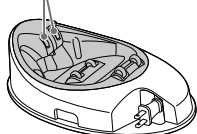
お手入れのしかた

お願い
- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、アイロンが十分に冷えてから行ってください。

アイロンやスタンドの汚れ

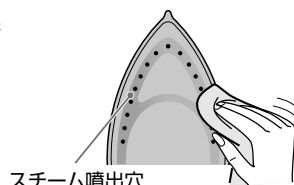
- やわらかい布でからぶきするか、ぬれた布でふいてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・化学ぞうきんなどはアイロンを傷めますので使わないでください。

接続ピンの汚れ

- 乾いた布でふいてください。

お願い
- 接続ピン・スタンドの接点は紙やすりなどでみがかないでください。
  接触不良の原因になります。

かけ面の汚れ

- スプレーのりを使った後や汚れが付着したときは、**その都度かけ面が十分に冷めてからぬれた布でふいてください。**
- クレンザー・シンナー・たわしなどは使わないでください。
- **汚れが取れないときは、目の細かなみがき粉（歯みがき粉など）を湿らせた布に付けて軽くふいてください。**

スチーム噴出穴のつまり

- 針やピンなどでごみを取り除き、ぬれた布でふいてください。
- ご不用の布地の上で数回ショットを噴出してください。

故障かな？と思ったときは

［修理サービスを依頼する前に、次の点をお調べください。］

こんなとき／調べるところ	熱くならない	スチームが出ない／少ない	ショットが出ない	布地がこげる	電源コードが巻き込めない	処置	参照ページ
電源プラグ	○					コンセントに確実に差し込んでください。	5
スチーム/ドライ切換ボタン		○				ボタンを押し上げて「スチーム」にしてください。アイロンを水平にし、ボタンを数回切り換えてから「スチーム」にしてください。	5
ショットボタン		○				数回押してショットを出してください。	8、9
			○			アイロンをスタンドに戻して給電した後、ショットボタンを連続してお使いのときは、約2～5秒間隔で押してください。	9、10
温度つまみ			○			温度目盛を「高」設定にしてください。	8
		○				温度目盛を「高」または「中」設定にしてください。	8
				○		布地に合った温度目盛に設定するか「あて布」をしてください。	9
パイロットランプ		○	○	○		一度点灯した後、消灯してからお使いください。	8~10
タンク		○	○			満水表示目盛まで再注水してください。	5
スチーム噴出穴		○	○			お手入れのしかた参照。	7
スタンドへの載置	○					アイロンをスタンドに正しく置き直してください。	10
コードリール					○	赤マークまで引き出し、ねじれを直してから、再度巻き込んでください。	10
接続ピン	○					接続ピンに付着している異物を取り除いてください。	7

上表に従ってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

使いかた スチームアイロン

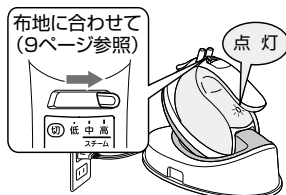
1 温度設定

スチーム

温度つまみを布地に合わせ、「スチーム・高」または「スチーム・中」にします。パイロットランプが点灯します。

「スチーム・高」
麻・綿などの布地

「スチーム・中」
毛などの布地

お願い

- 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。
- スチームが結露し、アイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。水滴が多いときはふき取ってください。

ウルトラ※・吊るしてショット

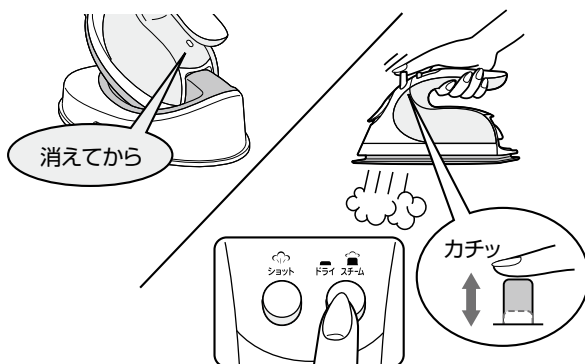
温度つまみを必ず「高」目盛に設定します。

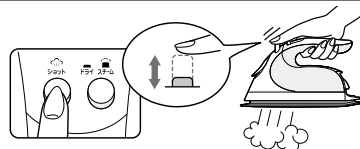
- 「高」目盛以外に設定すると、水もれしたり、ショットが出ないことがあります。

※当社従来機種 TA-FV51 ショット長さ約 70cm に対し、当機種ショット長さ約 110cm

2 使用開始

パイロットランプが消えてから使う。

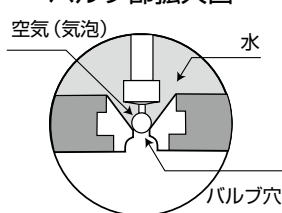
- スチーム／ドライ切換ボタンを「スチーム」にしてください。
- スチーム／ドライ切換ボタンが下がっている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込み、ボタンを上げてください。

スチーム / ショットが出にくいときは

- アイロンをスタンドに戻し、給電してください。
- タンクの水が少ないときは、満水表示目盛まで再注水してください。
- アイロンを水平にし、ショットボタンを数回押してください。

便利な機能

水もれ防止機能（オートバルブ）
かけ面の温度が下がると自動的にタンクからの給水を止めます。（スチーム停止）

ほっとけ乾燥
使用後、自動的に蒸気室（スチームが発生する部屋）を乾燥します。

タンクのバルブ穴近傍に水の中に含まれている空気(気泡)が絡むと、一時的に「スチームの出が悪い」「途中で止まる」などの症状となります。

バルブ部拡大図
空気（気泡）
水
バルブ穴

お知らせ

- 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
- 温度設定「高」で連続してスチームアイロンかけができる時間は、約 90 秒～約 120 秒です。（時間は使用条件によって変動します）
- シルバーセラミックコートは長く使いますと摩耗してこげ付防止の効果はうすれますが、そのままお使いいただけます。

異常ではありません

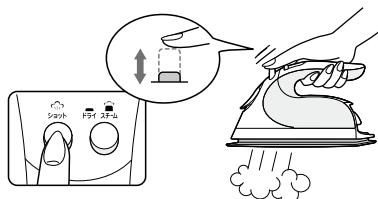
- スタンドに戻したときに「シュー・シュー」と音がして、かけ面からスチームが出ることがあります。（アイロン内部の通路にたまっている水が少しずつ蒸発するため）
- ショット使用中にボタンを押すと「キュー・キュー」と音がする場合があります。
- **ショット噴出時に白い粉が出ることがあります。**衣類に付いた場合は、払っていただくと取れます。（ショット噴出時の力によって、蒸気室のクリーニングを行ったため）
- アイロンを振ったときに「カタカタ音」がします。（弁などが動くため）

ウルトラ※・吊るしてショットの使いかた

スチーム／ドライ切換ボタンはドライ・スチームのどちらの状態でもお使いいただけます。
●綿や麻のシワ伸ばしには通常のアイロンかけをおすすめします。
　繊維の種類や厚さ、シワの程度によって、シワが取れにくい場合があります。

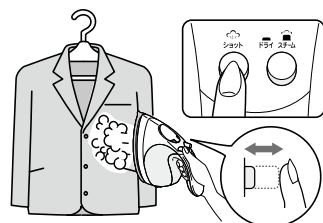
ウルトラ※ショット

強力なスチームで毛製品のシワを取ったり、スーツやセーターなどの毛製品をふっくら仕上げることができます。

● アイロンを**水平にしてから**、ショットボタンを素早く押します。

吊るしてショット

アイロンを立てた状態でショットが使えます。スーツなどの毛製品のシワを、ハンガーに吊るしたまま取ることができます。

● アイロンを**立ててから**、ショットボタンを素早く押します。

衣類に近づけ表面をなでるようにお使いになると効果的です。

連続してお使いのときは、**約２～５秒間隔**で押してください。
●**２秒間隔より早く操作すると、湯滴が出て、やけどや衣類を汚す原因になります。**
（ショット可能な回数は、５～８回が目安です）

※当社従来機種 TA-FV51 ショット長さ約 70cm に対し、当機種ショット長さ約 110cm

お願い
- ショット使用中、ボタン操作が重く感じたときは､アイロンをスタンドに戻して給電してください｡
- ウルトラ※ショットは、スチームより勢いがありますので、やけどに注意してください。
- アイロンを横や逆さにしないでください。水もれすることがあります。

温度設定は繊維に合わせて

温度目盛		低	中	高
スチーム		×	○	○
	ウルトラ※ショット	×	×	○
	吊るしてショット	×	×	○
ドライ		○	○	○
絵表示		低	中	高
布地・繊維の種類		アクリル・アクリル系 ビニリデン ポリプロピレン ポリウレタン	毛・絹・アセテート ポリエステル・ナイロン レーヨン（長繊維） キュプラ・ビニロン	麻・綿・レーヨン（短繊維） ポリノジック 毛 （ウルトラ※・吊るしてショットのみ）
かけ面の温度		約 120℃	約 160℃	約 200℃
使えるまでの時間		約 50 秒	約 1 分 10 秒	約 1 分 25 秒

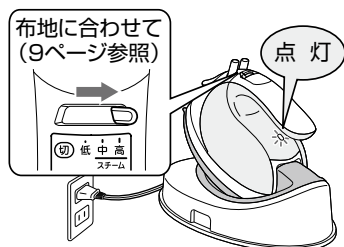
絵表示の見かた	
	指定された温度であて布をする意味です。
	指定された温度で布地の裏からかける意味です。
	アイロンかけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示がある場合はその指示に従ってください。	

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は､繊維名に従い温度目盛を合わせてください｡混紡の場合は､低い方の繊維に合わせてください｡
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度目盛でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維(化繊･絹･毛など)にアイロンをかけるときは｢ためしかけ｣をするか｢あて布｣をしてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

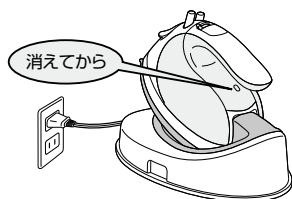
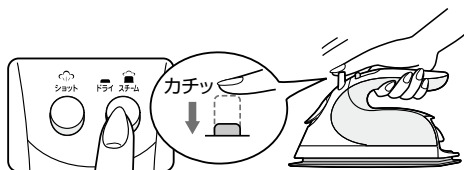
使いかた ドライアイロン

1 温度設定

温度つまみを布地に合った位置に合わせると、パイロットランプが点灯する。

お願い

- 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。

2 使用開始

パイロットランプが消えてから使う。

- スチーム／ドライ切換ボタンを「カチッ」と音がするまで押し込み、ドライの状態にします。

お知らせ

- 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
- ぬれた衣類にアイロンかけをすると、滑りにくくなることがあります。

収納するとき

⚠警告

指 示

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う

電源プラグが当たってけがをすることがあります。

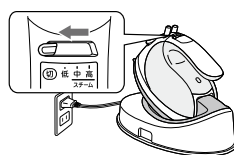
⚠注意

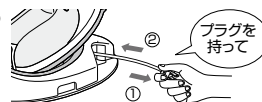
指 示

ケースをスタンドに確実にセットする

ケースの片側のみが引っかかった状態で持ち運ぶと、アイロン·スタンドが落下します。

1 電源を切る

アイロンをスタンドに正しく置き、温度つまみを「切」にします。

2 電源コードを巻き込む

電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを少し引き出してからゆっくりと戻すようにして、確実に巻き込みます。

3 排水

タンクに水が残っているときは、かけ面内部の腐食防止のため、水を捨ててください。

1. スチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、タンクをはずす。(5 ページ参照)
2. 注水口ふたを開け、水を捨ててからアイロンに付ける。

4 収納

注水口ふたを閉じ、アイロンをスタンドに正しく置いてから、ケースを確実にセットします。

お願い

- アイロンは熱いまま収納できますが、ケースに水滴が付く場合があります。
- 通電したままケースをかぶせないでください。
- かけ面が熱いままケースに入れた場合は、持ち運ばないでください。ケースが傷つく原因になります。

給電するとき

- アイロンかけ中は、かけ面の温度が徐々に下がりますので、衣類を整えているときなど、アイロンを使っていないときは、スタンドに戻し給電しながらお使いください。
- パイロットランプが点灯したときは消えるまでおまちください。

お願い

- 温度つまみを高温から低温に変えた場合は、パイロットランプが一度点灯した後消灯してからお使いください。

コードレスアイロンとは

アイロンをスタンドに置くと電気が通じ、かけ面に熱を蓄え、かけるときにその余熱を利用します。

接点部の火花の発生について

アイロンをスタンドに置くとき、またははずすときに接点部より火花が発生することがありますが、異常ではありません。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**

受付時間：365日 9:00〜20:00

携帯電話・PHSなど **022-774-5402**（通話料：有料）

FAX **022-224-6801**（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。**
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- コードレススチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5 年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

- 「故障かな？と思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し温度つまみを「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　）

愛情点検

長年ご使用のコードレススチームアイロンの点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱･湿気･ホコリなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

こんな症状はありませんか。

電源プラグやコンセントにたまっているホコリは取り除いてください。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地が縮んだり、こげたりすることがある。
- パイロットランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり､こげくさいにおいがする。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コードレススチームアイロン保証書

持込修理

形名	TA-FV410		
★お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外 市内 番号 呼	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年 月 日から
★ご販売店	住所・店名 電話		

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社　リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）　電話 (03) 3257-5864

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - （イ）誤ったご使用や不当な修理･改造で生じた故障、損傷。
   - （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   - （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   - （ニ）本書のご提示がない場合。
   - （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   - （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
   - （ト）腐食、穴づまりによる故障および損傷。
   - （チ）塗装面（シルバーセラミックコートも含む）およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。

修理メモ　修理年月日	修　理　内　容	担当
年　月　日		
年　月　日		
年　月　日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）